

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	9	所属	企画部人事課職員係			起案者	渡邊 秀孝
事業名	基本研修事業					決裁者	武智 仁
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-76-1111
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-2-3-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-3-(1)			款	10	総務費	
					項	05	総務管理費	
					目	15	人事管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				59
総合計画以外の計画	人材育成基本方針							
根拠法令	有	地方公務員法第39条						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始	平成 元 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	職員が				公務の本質を理解し公正かつ能率的な業務遂行が可能となります。			
事務事業の内容 (手段)	全体の奉仕者である公務員の責務を自覚し、市民に対して公正・公平な姿勢を培うとともに、主体的かつ効率的に職務を遂行する能力の向上を図るため、階層別の一般研修、課題別の特別研修、職場研修、県研修センター等への派遣研修を実施します。							
事務の内容	新規採用職員研修、主事研修、キャリアデザイン研修、監督者研修、課長補佐研修、課長研修、西三河7市町職員研修協議会主催の各研修							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	7,237	6,994	8,445	11,827
		需用費	161	117	114	303
		役務費	24	23	16	26
		委託料				
		使用料及び賃借料	82	92	134	96
		負担金、補助及び交付金	1,383	1,246	1,266	2,204
		その他	5,587	5,516	6,915	9,198
	②	人件費	3,465	4,095	4,095	4,095
		正規職員 (人)	0.55	0.65	0.65	0.65
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	10,702	11,089	12,540	15,922	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	10,702	11,089	12,540	15,922	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	新規採用職員前期研修・体験研修 62人 課長補佐研修 12人 課長研修 18人	新規採用職員前期研修・体験研修 53人 課長補佐研修 23人 課長研修 22人	新規採用職員前期研修・体験研修 66人 課長補佐研修 12人 課長研修 23人	新規採用職員前期研修・体験研修 90人 課長補佐研修 17人 課長研修 17人			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	新規採用職員研修の理解度	%	目標	100	100	100	100
			実績	100	100	100	
	管理者研修の受講率	%	目標	100	100	100	100
実績			100	100	100		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である → <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか → <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 研修受講者のアンケート等により、成果を確認しています。									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 今後もアンケート結果を踏まえ、研修の内容や講師、受講対象者を見直していきます。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 研修により職員の資質を高め、公務員としての職務の遂行に貢献します。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 外部講師の活用を図るなど既に行っています。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 研修の回数を減らすことにより、事業費の削減は可能ですが、成果水準が落ちることが懸念されます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 必要な効率化・簡素化はすでに行っています。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">削減額見込(概算)</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">千円</td> </tr> </table> </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業				削減額見込(概算)
既存の事務事業											
再編後の事務事業											
削減額見込(概算)	千円										
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 階層に応じてそれぞれの能力向上を図る必要があるため、事業規模等は必要最小限のものだと考えます。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> ある</td> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> 適正</td> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> 過大</td> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> 過小</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> ない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 問題ない</td> <td><input type="checkbox"/> 検討必要</td> <td></td> </tr> </table> 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。	<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 適正	<input type="checkbox"/> 過大	<input type="checkbox"/> 過小	<input checked="" type="checkbox"/> ない	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ない	<input type="checkbox"/> 検討必要		
<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 適正	<input type="checkbox"/> 過大	<input type="checkbox"/> 過小								
<input checked="" type="checkbox"/> ない	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ない	<input type="checkbox"/> 検討必要									
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 </td> <td style="padding: 5px; vertical-align: middle;"> 年度 </td> </tr> </table> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	年度							
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	年度										

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 同一事業の研修であっても、有効性を高める余地はあります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 受講者のアンケート等から改善に必要なニーズを把握していきます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	事業としては現状維持を図りつつ、より効果を高めるため、職員が受講しやすい研修を開催します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	11	所属	企画部人事課職員係			起案者	渡邊 秀孝	
事業名	能力開発研修事業					決裁者	武智 仁	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	經常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-76-1111	
							内線	
							2014	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-2-3-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-3-(1)			款	10	総務費	
		項			05	総務管理費		
		目			15	人事管理費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				59
総合計画以外の計画	人材育成基本方針							
根拠法令	有	地方公務員法第39条						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	平成 元 年度		終期	平成 年度 ■ なし			
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	職員が			市民の視点で高い政策形成能力を備えた職員になります。				
事務事業の内容 (手段)	自立的な地域経営に資するよう、先見性や創造性を養い、市民との協働の視点で政策を立案・実行できる能力の向上を図るため、政策課題研修、政策法務研修等を実施します。国・県並びに民間の研修専門機関が実施する高度で専門的な研修に職員を派遣します。							
事務の内容	政策課題研修、プレゼンテーション研修、先進都市視察研修、法制執務研修、専門機関派遣研修、海外派遣研修							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	9,184	9,772	10,729	13,902
		需用費	143	134	136	255
		役務費	36	25	33	60
		委託料				
		使用料及び賃借料	1	23	3	32
		負担金、補助及び交付金	2,260	3,188	3,553	4,299
		その他	6,744	6,402	7,004	9,256
	②	人件費	5,040	5,670	5,670	5,670
		正規職員 (人)	0.8	0.9	0.9	0.9
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	14,224	15,442	16,399	19,572	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	14,224	15,442	16,399	19,572	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	政策課題研修 12人 先進地視察研修 15人 派遣研修 42人	政策課題研修 12人 先進地視察研修 20人 派遣研修 45人	政策課題研修 12人 先進地視察研修 16人 派遣研修 48人	政策課題研修 12人 先進地視察研修 20人 派遣研修 54人			

成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	政策課題研修の貢献度		%	目標	100	100	100	100
				実績	100	100	100	
	派遣研修の受講率		%	目標	100	100	100	100
実績				100	100	100		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ	<input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> はい	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度			

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

- ⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
 Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 研修受講者のアンケート等により、成果を確認しています。									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 今後もアンケート結果を踏まえ、研修の内容や講師、受講対象者を見直していきます。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 研修により職員に求められる政策形成能力を向上させます。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 外部講師の活用を図るなど既に行っています。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 □ 不可能 ■ 可能 研修内容を精査し、真に必要な研修に絞ることにより、事業費の削減は可能と考えます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 □ 不可能 ■ 可能 先進地視察研修は公募のみにするなど事業の効率化は可能と考えます。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 □ ない ■ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;">自己啓発研修事業</td> <td style="width:20%;">能力開発研修事業</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>能力開発研修事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) いずれも職員の政策形成能力の向上に資する事業であるため、能力開発研修事業に統合することが適当と考えます。			既存の事務事業	自己啓発研修事業	能力開発研修事業		再編後の事務事業	能力開発研修事業	
既存の事務事業	自己啓発研修事業	能力開発研修事業									
再編後の事務事業	能力開発研修事業										
		削減額見込(概算)	千円								
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 □ 適正 ■ 過大 □ 過小 階層に応じてそれぞれの能力向上を図る必要があるため、事業規模等は必要最小限のものだと考えます。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。									
「改善の必要性」の評価		■ 有 (■ 見直し □ 拡充 ■ 縮小・統合 目標 28 年度) □ 無(現状維持)									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 同一事業の研修であっても、有効性を高める余地はあります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 受講者のアンケート等から改善に必要なニーズを把握していきます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	事業としては統合しながらも、内容の水準は維持します。より効果を高めるため、職員が受講しやすい研修を開催します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	10	所属	企画部人事課職員係			起案者	渡邊 秀孝	
事業名	自己啓発研修事業					決裁者	武智 仁	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-76-1111	
							内線	
							2014	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-2-3-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-3-(1)			款	10	総務費	
					項	05	総務管理費	
					目	15	人事管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				61
総合計画以外の計画	人材育成基本方針							
根拠法令	有 地方公務員法第39条、職員自己啓発支援制度実施要領							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始		平成 元 年度		終期		平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	職員が				自己研鑽を通して積極的に能力開発をする職員となります。			
事務事業の内容 (手段)	意欲と情熱を持って職務に精励し、積極的に自己の能力開発を図るため、選択制の通信教育講座を開講するとともに、職員の自主的な学習を支援します。							
事務の内容	職員自己啓発支援、通信教育研修							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	1,741	1,823	1,715	1,700	
		需用費					
		役務費					
		委託料					
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金	1,612	1,650	1,537	1,500	
			129	173	178	200	
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1	0.1
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	2,371	2,453	2,345	2,330	
④ 歳入		特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)						
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)						
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	2,371	2,453	2,345	2,330			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	通信教育研修 112人 職員自己啓発支援 15件	通信教育研修 111人 職員自己啓発支援 25件	通信教育研修 105人 職員自己啓発支援 22件	通信教育研修 107人 職員自己啓発支援 20件			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	通信教育研修の受講者数	人	目標	90	95	100	100
			実績	112	111	105	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 職員が自主的に自己啓発のため、通信教育を受講している。									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 今後も受講できる通信教育のコースを見直していきます。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 研修により職員の資質を高め、公務員としての能力開発を支援します。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 外部の通信教育コースの活用を図るなど既に行っています。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 通信教育のコースと負担割合の見直しにより、事業費の削減は可能ですが、成果水準が落ちることが懸念されます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 必要な効率化・簡素化はすでに行っています。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 □ ない ■ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;">自己啓発研修事業</td> <td style="width:20%;">能力開発研修事業</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>能力開発研修事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) いずれも職員の政策形成能力の向上に資する事業であるため、能力開発研修事業に統合することが適当と考えます。			既存の事務事業	自己啓発研修事業	能力開発研修事業		再編後の事務事業	能力開発研修事業	
既存の事務事業	自己啓発研修事業	能力開発研修事業									
再編後の事務事業	能力開発研修事業										
		削減額見込(概算)	0 千円								
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 □ 適正 ■ 過大 □ 過小 通信教育のコースは、職員の資質向上に直接関連するものみに特化します。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 ■ ある ■ 適正 □ 過大 □ 過小 □ ない □ 問題ない □ 検討必要 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。									
「改善の必要性」の評価		■ 有 (□ 見直し □ 拡充 ■ 縮小・統合 目標 28 年度) □ 無(現状維持)									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 同一事業の研修であっても、有効性を高める余地はあります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 受講者のアンケート等から改善に必要なニーズを把握していきます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	事業としては統合しながらも、内容の水準は維持します。より効果を高めるため、職員が受講しやすい研修を開催します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	8	所属	企画部人事課職員係			起案者	渡邊 秀孝	
事業名	職員健康管理事業					決裁者	武智 仁	
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-76-1111	
							内線	
							2014	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-2-9-9		予算科目	会計	一般会計		
	第8次				款	10	総務費	
					項	05	総務管理費	
					目	15	人事管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				61
総合計画以外の計画	人材育成基本方針							
根拠法令	有 労働安全衛生法第19条、第66条							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託		委託先	民間企業				
実施期間	開始	平成 元 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	職員が			自己の健康管理に努め、健康の保持増進ができるようになります。				
事務事業の内容 (手段)	職員の健康保持および体力増進のため、各種の健診(検診)検査と測定等を行い、疾病の早期発見・早期治療に努めるほか、健康指導及び生活指導により健康の増進と体力の向上を図り、活気のある職場づくりを図ります。							
事務の内容	産業医による健康相談の実施、人間ドック・定期健康診断、B型肝炎予防事業・破傷風予防接種の実施、臨床心理士による「こころの健康相談」実施、ストレスチェック事業の実施							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	16,265	16,262	16,322	24,104
		需用費	68	48	18	132
		役務費	257	252	202	848
		委託料	15,135	15,173	15,307	21,808
		使用料及び賃借料	36	28	32	91
		負担金、補助及び交付金				
	②	人件費	4,410	4,410	4,410	4,410
		正規職員 (人)	0.7	0.7	0.7	0.7
		臨時職員人件費 (千円)				
	③	年間経費(①+②) (千円)	20,675	20,672	20,732	28,514
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	20,675	20,672	20,732	28,514	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
	人間ドック受診者 763人	人間ドック受診者 784人	人間ドック受診者 794人	人間ドック受診者 915人				
	定期健康診断 371人	定期健康診断 287人	定期健康診断 276人	定期健康診断 430人				
	生活習慣病予防健診 330人	生活習慣病予防健診 349人	生活習慣病予防健診 356人	生活習慣病予防健診 340人				
成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	健康診断受診率		%	目標	100	100	100	100
				実績	100	100	100	
	精密検査受診率		%	目標	100	100	100	100
				実績	75.9	72.8	69.3	

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	(<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 健康診断受診は定着しており、疾病の早期発見につながっています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 今後も精密検査の対象者に受診を勧めます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 職員一人ひとりが心身ともに健康であることが重要です。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 可能な部分は既に外部委託しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 これ以上外部委託をしても、トータルの事業費は増加することになります。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 必要な効率化・簡素化はすでに行っています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 削減額見込(概算) 千円 </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 心身含めて、健康状態が不調の職員が増えているため、事業規模等は必要最小限のものだと考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市の内部のことであるが、一部を受益者負担とすることは、健康保険の考え方も合致しています。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度 </div> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 要精密検査の人に対し、受診率を高める必要があります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 早い時期に個別通知をし、受診を促します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	事業としては現状維持を図りつつ、より効果を高めるため、個別に受診勧告を行うことや相談がしやすい環境を整備します。		